



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2018年11月5日

上場会社名 リスクモンスター株式会社
 コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 藤本 太一
 (氏名) 吉田 麻紀
 TEL 03-6214-0331

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,471	3.4	250	14.6	255	13.0	156	9.9
2018年3月期第2四半期	1,423	5.5	218	6.4	225	8.1	142	9.0

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 265百万円 (32.3%) 2018年3月期第2四半期 200百万円 (25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	40.60	40.50
2018年3月期第2四半期	36.65	35.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	5,501	4,523	81.0	1,149.81
2018年3月期	5,279	4,357	81.3	1,103.29

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 4,453百万円 2018年3月期 4,292百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,950	4.9	430	6.2	430	5.3	270	3.0	69.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期2Q	3,923,500 株	2018年3月期	3,923,500 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2019年3月期2Q	50,200 株	2018年3月期	33,200 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期2Q	3,860,502 株	2018年3月期2Q	3,891,517 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 7「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	10
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
3. 補足情報	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、原材料価格の上昇や自然災害の影響から、景気は足踏み感がみられ、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、3ヶ年計画「第5次中期経営計画(2016~2018年度)」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・「Japan IT Week春 第9回クラウドコンピューティングEXPO」に当社グループ全社が出展(5月)
- ・当社グループのBPO事業の中核会社であるリスモン・マッスル・データ株式会社と日本アウトソース株式会社が東京都渋谷区から東京都品川区西五反田7丁目24番5号に移転(5月)
- ・財務分析に特化した「RM財務格付」の与信判断指標を改良(6月)
- ・リスモン・ビジネス・ポータル株式会社がJ-MOTTO(ジェイモット)のオプションサービスである「Web給与明細」及び「J-MOTTOワークフロー」を個別サービスとして提供開始(6月)
- ・格付ロジックを改定(6月)
- ・クラウド型「決算書分析システム」の提供開始(7月)
- ・商談管理・日報管理システム「ハッスルモンスター」スマートフォンアプリ提供開始(9月)
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
 - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果(4月)
 - 「離婚したくなる亭主の仕事」調査結果(5月)
 - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果(6月)
 - 「金持ち企業ランキング」調査結果(7月)
 - 「格付ロジック改定によるRM格付変動の影響」調査結果(7月)
 - 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」調査結果(8月)
 - 「100年後も生き残ると思う日本企業」調査結果(9月)
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン業界レポート
 - 「機械器具小売業」(4月)
 - 「職業紹介・労働者派遣業」(5月)
 - 「情報通信機械器具製造業」(6月)
 - 「繊維工業」(7月)
 - 「織物・衣服・身の回り品小売業」(8月)
 - 「広告業」(9月)

<連結業績について>

当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		前年 同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高(千円)	1,423,246	100.0	1,471,991	100.0	103.4
営業利益(千円)	218,364	15.3	250,205	17.0	114.6
経常利益(千円)	225,893	15.9	255,189	17.3	113.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	142,609	10.0	156,750	10.6	109.9

	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計	10,920	11,622	702

(売上高)

会員数が増加したこと等から、主力の与信管理サービス及び教育関連事業の売上高が増加し、BPOサービスの売上高が減少したものの、連結の売上高は1,471,991千円(前年同期比103.4%)となりました。

(営業利益及び経常利益)

新規会員獲得やサービス拡販のための体制強化に注力するため、コールセンターの増員やWebマーケティングを強化し、また、BPOサービスがセグメント損失となったものの、利益率の高い主力の与信管理サービスの売上高が増加したこと等により、営業利益は250,205千円(前年同期比114.6%)、経常利益は255,189千円(前年同期比113.0%)となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

BPOサービスの事務所及び国内センター移転に伴い一時費用を計上したものの、主力の与信管理サービスの売上高が増加したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は156,750千円(前年同期比109.9%)となりました。

(会員数合計)

会員数を増やすための施策に注力した結果、当第2四半期連結会計期間末における会員数は11,622会員と順調に増加いたしました。

<セグメント別の業績について>

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

与信管理サービス等の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス(千円)		711,294	745,807	104.9
コンサルティング サービス	ポートフォリオサービス及び マーケティングサービス(千円)	144,823	165,155	114.0
	その他(千円)	40,925	47,683	116.5
	コンサルティングサービス売上高 合計(千円)	185,748	212,839	114.6
売上高合計(千円)		897,043	958,647	106.9
セグメント利益(千円)		162,226	207,382	127.8

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス等(注)	5,683	6,050	367

(注) サービス相互提携を行う会員を含む

当第2四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は958,647千円(前年同期比106.9%)、セグメント利益は207,382千円(前年同期比127.8%)となりました。

利益率の高いASP・クラウドサービスは、会員数が増加し定額の利用料が積み上がったことに加え、従量制サービスの利用が堅調だったことに伴い、745,807千円(前年同期比104.9%)となりました。

ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスは、ポートフォリオサービスの受注件数と受注単価が増加したことに伴い165,155千円(前年同期比114.0%)、金融サービス等を含むその他の売上高が47,683千円(前年同期比116.5%)と共に好調だったため、コンサルティングサービスの売上高の合計は212,839千円(前年同期比114.6%)となりました。

セグメント利益につきましても、新規会員獲得やサービス拡販のためにコールセンターの増員を行ったものの、売上高が増加したこと等により前年同期を大きく上回りました。

イ) ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)について

ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス(千円)	258,365	255,301	98.8
その他(千円)	24,043	24,275	101.0
売上高合計(千円)	282,409	279,577	99.0
セグメント利益(千円)	94,029	87,538	93.1

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) (注)	3,033 (128,204)	3,088 (134,392)	55 (6,188)

(注) ()は外数でユーザー数

当第2四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高の合計は279,577千円(前年同期比99.0%)、セグメント利益は87,538千円(前年同期比93.1%)となりました。

会員数及びユーザー数が増加したものの、ディスク容量の利用が減少したため、売上高合計はほぼ前年同期並みとなりました。利益につきましては、利益率が高いディスク容量の利用が減少したことや、新規会員獲得やサービス拡販のために、お客様をサポートするコールセンターを増員したこと、Webマーケティングを強化したこと等により、セグメント利益は前年同期を下回りました。

ウ) BPOサービスについて

BPOサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
BPOサービス売上高合計(千円)	175,431	156,729	89.3
セグメント損失(千円)	11,332	24,335	—

当第2四半期連結累計期間のBPOサービスの売上高は156,729千円(前年同期比89.3%)、セグメント損失は24,335千円(前年同期はセグメント損失11,332千円)となりました。

利益率の高い既存案件の売上高が減少したこと等によるものです。

エ) その他サービスについて

「教育関連事業」等を含むその他のセグメントの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計(千円)	144,645	150,846	104.3
セグメント利益(千円)	8,869	16,233	183.0

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
その他サービス(注)	2,204	2,484	280

(注) 定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」または中国における与信管理及びグループウェアサービス等を利用できる会員

当第2四半期連結累計期間のその他の売上高は150,846千円(前年同期比104.3%)、セグメント利益は16,233千円(前年同期比183.0%)となりました。

当第2四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v.」の会員数が1,864会員に増加し定額の利用料が積み上がったことや、労働者派遣法の改正により社員教育強化のニーズが高まり、売上高は好調に推移しました。

また、当社グループ商材の海外展開(中国)を事業とする利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、620会員となりました。

セグメント利益につきましては、教育関連事業における売上高増加が寄与し、前年同期を大きく上回りました。

なお、当社グループのセグメントを、法人会員向けビジネスとその他ビジネスに分類した場合の業績は以下のとおりであります。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア) 与信管理サービス等、イ) ビジネスポータルサイト及びエ) その他サービスのうちの教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

事業別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
与信管理サービス等(千円)	897,043	958,647	106.9
ビジネスポータルサイト(千円)	282,409	279,577	99.0
教育関連事業(千円)	70,351	80,037	113.8
法人会員向けビジネス売上高合計(千円)	1,249,804	1,318,261	105.5
与信管理サービス等(千円)	162,226	207,382	127.8
ビジネスポータルサイト(千円)	94,029	87,538	93.1
教育関連事業(千円)	8,047	16,393	203.7
法人会員向けビジネス利益合計(千円)	264,303	311,313	117.8

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス等	5,683	6,050	367
ビジネスポータルサイト(注)	3,033 (128,204)	3,088 (134,392)	55 (6,188)
教育関連事業	1,658	1,864	206
法人会員向けビジネス会員数合計	10,374	11,002	628

(注) ()は外数でユーザー数

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、ウ) BPOサービス及びエ) その他サービスのうちのその他であります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、620会員となりました。

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高 (千円)	249,724	227,537	91.1
その他ビジネス損失 (千円)	10,510	24,495	—

(2) 財政状態に関する説明

		前連結会計年度	当第2四半期 連結会計期間	増減額
資産計 (千円)	流動資産 (千円)	2,416,843	2,498,391	81,548
	固定資産 (千円)	2,863,155	3,003,188	140,033
		5,279,998	5,501,580	221,581
負債計 (千円)	流動負債 (千円)	445,736	482,439	36,703
	固定負債 (千円)	476,819	495,759	18,939
		922,555	978,198	55,643
負債純資産合計 (千円)	純資産 (千円)	4,357,443	4,523,382	165,938
		5,279,998	5,501,580	221,581

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ81,548千円増加し、2,498,391千円となりました。これは主に、現金及び預金ならびに売掛金が増加したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ140,033千円増加し、3,003,188千円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価等によるものであります。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ221,581千円増加し、5,501,580千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ36,703千円増加し482,439千円となりました。これは主に未払法人税等やその他流動負債が増加したことによるものです。固定負債は18,939千円増加し495,759千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ55,643千円増加し、978,198千円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加や投資有価証券の時価評価等により前連結会計年度と比べ165,938千円増加し、4,523,382千円となりました。また、自己資本比率は81.0%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度末に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,950百万円（前連結会計年度比104.9%）、営業利益430百万円（前連結会計年度比106.2%）、経常利益430百万円（前連結会計年度比105.3%）、親会社株主に帰属する当期純利益270百万円（前連結会計年度比103.0%）を予定しております。

業績予想に対する当第2四半期連結累計期間の進捗といたしましては、売上高はほぼ当初の予定どおり、利益は当初の予定を上回りました。

なお、現時点において通期の業績予想に変更はありませんが、今後の業績の動向により修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益
2019年3月期予想	2,950	430	430	270
2019年3月期第2四半期実績	1,471	250	255	156
進捗率（%）	49.9	58.2	59.3	58.1

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,813,891	1,876,271
受取手形及び売掛金	376,995	444,605
有価証券	99,999	99,999
原材料及び貯蔵品	12,468	11,885
その他	114,337	66,418
貸倒引当金	△849	△790
流動資産合計	2,416,843	2,498,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	540,301	553,258
減価償却累計額	△75,225	△86,030
建物及び構築物 (純額)	465,076	467,227
工具、器具及び備品	450,915	462,705
減価償却累計額	△361,890	△374,645
工具、器具及び備品 (純額)	89,025	88,059
土地	568,352	568,352
リース資産	4,860	4,860
減価償却累計額	△3,240	△3,645
リース資産 (純額)	1,620	1,215
建設仮勘定	200	3,787
有形固定資産合計	1,124,274	1,128,642
無形固定資産		
ソフトウェア	557,782	566,755
その他	45,043	43,358
無形固定資産合計	602,826	610,113
投資その他の資産		
投資有価証券	1,088,506	1,220,526
その他	47,549	43,905
投資その他の資産合計	1,136,055	1,264,432
固定資産合計	2,863,155	3,003,188
資産合計	5,279,998	5,501,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	204,920	210,429
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	70,088	96,374
賞与引当金	740	741
その他	109,826	114,733
流動負債合計	445,736	482,439
固定負債		
長期借入金	335,960	305,880
退職給付に係る負債	7,626	7,934
その他の引当金	7,027	8,232
その他	126,204	173,711
固定負債合計	476,819	495,759
負債合計	922,555	978,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	1,007,130	989,085
利益剰余金	1,836,467	1,934,863
自己株式	△48,070	△70,922
株主資本合計	3,951,520	4,009,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	327,909	432,374
為替換算調整勘定	12,689	12,174
その他の包括利益累計額合計	340,598	444,548
新株予約権	157	—
非支配株主持分	65,166	69,813
純資産合計	4,357,443	4,523,382
負債純資産合計	5,279,998	5,501,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	1,423,246	1,471,991
売上原価	629,586	641,258
売上総利益	793,659	830,732
販売費及び一般管理費	575,295	580,527
営業利益	218,364	250,205
営業外収益		
受取利息	575	70
受取配当金	4,572	6,519
投資事業組合運用益	6,247	630
その他	268	261
営業外収益合計	11,664	7,481
営業外費用		
支払利息	2,307	1,992
自己株式取得費用	988	443
為替差損	839	61
営業外費用合計	4,135	2,497
経常利益	225,893	255,189
特別損失		
固定資産除却損	4	643
事務所移転費用	344	6,944
特別損失合計	349	7,588
税金等調整前四半期純利益	225,544	247,600
法人税、住民税及び事業税	68,524	86,730
法人税等調整額	10,034	△469
法人税等合計	78,559	86,261
四半期純利益	146,985	161,338
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,375	4,588
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,609	156,750

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	146,985	161,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,310	104,685
為替換算調整勘定	1,324	△677
その他の包括利益合計	53,634	104,008
四半期包括利益	200,620	265,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	195,881	260,701
非支配株主に係る四半期包括利益	4,738	4,646

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	895,652	282,042	153,859	1,331,554	91,692	1,423,246	-	1,423,246
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,391	366	21,571	23,329	52,953	76,282	△76,282	-
計	897,043	282,409	175,431	1,354,884	144,645	1,499,529	△76,282	1,423,246
セグメント利益又は 損失(△)	162,226	94,029	△11,332	244,923	8,869	253,793	△35,428	218,364

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	957,482	279,076	136,740	1,373,299	98,691	1,471,991	-	1,471,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,165	500	19,988	21,653	52,154	73,808	△73,808	-
計	958,647	279,577	156,729	1,394,953	150,846	1,545,799	△73,808	1,471,991
セグメント利益又は 損失(△)	207,382	87,538	△24,335	270,584	16,233	286,818	△36,613	250,205

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	151,278	315,222
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△172,545	△122,507
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△183,691	△129,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	375	△799
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△204,583	62,358
現金及び現金同等物の期首残高	2,030,367	1,812,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,825,784	1,875,104

前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	
主要な費目及び金額は次のとおりであります。		主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
※1	税金等調整前四半期純利益 225,544	※1	税金等調整前四半期純利益 247,600
	減価償却費 147,702		減価償却費 151,209
	売上債権の増加額 △51,075		売上債権の増加額 △67,669
	法人税等の支払額 △102,385		法人税等の支払額 △60,269
※2	有形固定資産の取得による支出 △26,559	※2	有形固定資産の取得による支出 △33,597
	無形固定資産の取得による支出 △140,122		無形固定資産の取得による支出 △120,927
	投資有価証券の取得による支出 △26,378	※3	自己株式の取得による支出 △54,644
※3	自己株式の取得による支出 △186,196		自己株式の処分による収入 13,590
	自己株式の処分による収入 83,922		配当金の支払額 △58,002
	配当金の支払額 △50,930		長期借入金の返済による支出 △30,080
	長期借入金の返済による支出 △30,080		